

委員会報告

2017～2018年度

No.1

第 8 回

委員会名 中長期ビジョン委員会

委員長名 L中嶋 文夫

開催日時	2018年3月30日金曜日			15時45分 ～ 17時00分			
開催場所	カドヤホテル						
出席者	<input type="radio"/>	L 中嶋 文夫 委員長	<input type="radio"/>	L 高橋 美恵子 副委員長	<input type="radio"/>	L 元田 秀治 副委員長	
	<input type="radio"/>	L 川口 学 副委員長	<input type="radio"/>	L 福田 守弘 アドバイザー	<input type="radio"/>	L 杉田 昇 副委員長	
	<input type="radio"/>	L 江森 陽子 委員	<input type="radio"/>	L 小笠原 耕司 副委員長		L 新淵 伸也 委員	
		L 和崎 健治 委員	<input type="radio"/>	L 七戸 敦 委員	<input type="radio"/>	L 相野谷 信之 委員	
		L 島崎 政虎 委員	<input type="radio"/>	L 市原 昇毅 委員		L 清水 健二 委員	
	<input type="radio"/>	L 関 飛唯一 委員	<input type="radio"/>	L 中村 久文 委員	<input type="radio"/>	L 杉谷 洋二 委員	
	出席オブザーバー						
	<input type="radio"/>	L山本 憲一 キャビネット副幹事	<input type="radio"/>	城戸 正幸様 次長 電通	<input type="radio"/>	古川 吉人様 ディレクター電通	
	<input type="radio"/>	山路 浩之様 電通	<input type="radio"/>	逢坂 剛典 電通			
次 第	司会・進行 L 杉田 昇						
	1	開会挨拶 副委員長 L川口 学					
	2	委員長挨拶					
	3	議事録作成者 L杉谷 洋二					
	4	本日の委員会にご参加の(株)電通の方々のご紹介 副委員長 L小笠原 耕司					
	5	承認事項:第7回委員会議事録					
	6	報告事項 キャビネット報告事項 担当副幹事 L山本 憲一					
		5/7 会員会則セミナー 14時30分～16時30分					
		5/26、27 障害者スポーツ大会					
		6/18 330A クラブ対抗ゴルフ大会					
	7	複合報告事項 アドバイザー L福田 守弘					
	8	協議事項					
		①提出案件1、2					
		②第3回キャビネット会議委員会報告					
	③オリンピック・パラリンピック 2020年大会の会場交通網の整備について						
	副委員長 L小笠原 耕司						
	④上野「文化の村」について						
	副委員長 L小笠原 耕司						
	⑤その他						
次回開催日時	2018年 4月27日 金曜日			15時45分 ～17時00分			
場所	キャビネット大会議室						
				作成者	L杉谷 洋二		

議 題	審議経過事項の概要
1	委員長挨拶 中嶋委員長
	提出案件、委員会報告及び上野文化の村などについて、次期送り事項の項目が多岐に渡ります。
	中長期ビジョン委員会の役割をしっかりと果たしていきたいと思います。
2	複合報告事項 アドバイザー L福田 守弘
	4/4の会議において、今後の取組方針を検討。複合主催セミナーは以前未定。
3	協議事項
	①提出案件1、2 中嶋委員長
	・中長期の定義づけについて
	〔中期〕3年 〔長期〕5～10年の定義づけの提言
	・オリンピック・パラリンピック東京都組織委員会との連携について
	組織委員会から事前のチケット及び座席の確保などについて前向きに協力する旨の合意を得ている。
	広報活動については、チケットを購入してボランティアの際に旗を掲げたりライオンズの服装をしたり
	することは問題なく、応援、公認マークについては組織委員会に許可をもらえば使用可能。
	・上野文化村支援
	中期目標として、例えば、上野の町おこし文化についての協力を行う。
	通訳ガイドを取得して、外国人の案内等、ライオンズクラブの活動の1つに入れ、地域おこしを図る。
	成功例を作り、各地域にも同様の案件として広げていく。
	②第3回キャビネット会議委員長報告 中嶋委員長
	上記提出案件1及び2以外のこれまで討議してきた主内容について。
	A.当該年度の問題点・・・会員増強、アクティビティ多様化。新規アクティビティ創設など。
	B.オリンピック・パラリンピックのライオンズクラブの構想と創造
	都市ボランティアは3万人募集に変更。
	ライオンズとしては、①別枠として連携。②ライオンズの看板、パンフレット等での広報。
	③オリパラ支援委員会、組織委員会、東京都との連携について。
	C.パラリンピック事前キャンプ誘致状況について L七戸 敦
	港区として、お台場学園とイギリス国提携。全競技対象。
	その他にも、港区ハーフマラソンなど、区をあげて取組中とのこと。
	③オリンピック・パラリンピック(会場交通網について) L小笠原 耕司
	オリパラの交通網について詳細説明。
	1.別紙「立候補ファイル」について説明あり。
	2.大会会場に行くまでの交通規制については、組織委員会と連携し、交通管理者(警察)と検討中。
	3.羽田空港から大会会場へは、基本的に鉄道やモノレールで会場へ移動することを想定。
	一部の人々は、ホテルチェックイン後、会場へ向かうことを想定し、検討。
	④上野「文化の村」について 副委員長 L小笠原 耕司
	電通の4名の方にお越し頂き、上野「文化の村」の取組方針について説明して頂く。
	上野の文化と魅力について説明後、通訳ガイドなど外国人誘致を通して、上野を盛り上げていく。
	ライオンズ全体として活動の1つに入れ、地域おこしをしていく旨の説明があった。
	⑤その他 L関 飛雄一
	サバナの移行について説明。今後、広報委員会と中長期委員会が関わっていく。